



発信年月日：令和3年12月6日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1137 FAX 0837-22-6487
経済観光部 観光政策課	宮本 啓治	倉田 淑恵		
件名	長門湯本温泉街～長門湯本温泉観光まちづくりプロジェクトが 土木学会デザイン賞の最優秀賞を受賞			

長門湯本温泉では、長門湯本温泉観光まちづくり計画に基づき、温泉街の再生・リノベーションを進めてきました。

このたび、公共空間をリノベーションしたハード整備及び、公民連携により市・地域・事業者が一体となった温泉街の魅力再生のプロジェクトが評価され、2021年度土木学会デザイン賞の最優秀賞を受賞しました。

記

1 受賞概要

対象作品：長門湯本温泉街～長門湯本温泉観光まちづくりプロジェクト

※審査対象作品20件（最優秀賞2作品、優秀賞5作品、奨励賞4作品）

※長門湯本温泉街は、高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設（岩手県陸前高田市）と共に最優秀賞を受賞

主な関係者：

金光 弘志／長町 志穂／熊取谷 悠里／益尾 孝祐／片岸 将広／石井 芳明／岡 昇平／泉 英明／木田 裕子／鈴木 千穂

主な関係組織：

長門市／山口県／株式会社星野リゾート／長門湯本温泉観光まちづくり推進会議／長門湯本温泉観光まちづくりデザイン会議／長門湯守株式会社／湯本まちづくり協議会／湯本温泉旅館協同組合／長門湯本オソト活用協議会／長門湯本温泉まち株式会社／株式会社ファンタス

※受賞概要詳細は土木学会デザイン賞 web サイト (<http://design-prize.sakura.ne.jp>) をご参照ください。

2 主催

公益社団法人土木学会 景観・デザイン委員会

3 土木学会デザイン賞について

公益社団法人土木学会景観・デザイン委員会が主催する顕彰制度で、正式名称は「土木学会景観・デザイン委員会デザイン賞」。土木構造物や公共的な空間が対象で、計画や設計技術、制度の活用、組織活動の創意工夫によって周辺環境や地域と一体となった景観の創造や保全を実現した作品及びそれらの実現に貢献した関係者や関係組織を毎年表彰している。

4 市長コメント

このたび、長門湯本温泉の温泉街再生の取組が土木学会デザイン賞を受賞したこと、とても嬉しく思います。

今回の受賞は、全国温泉地ランキングトップ10を目指すという大きな目標のもと、「そぞろ歩きが楽しめる温泉街」の実現に向けて、公民連携して取り組んだ革新的な空間形成が評価されたものと考えています。

温泉街のリニューアルにあたって、多大なるご尽力をいただきました地域や事業者の皆様に改めて感謝を申し上げます。

コロナ禍により温泉街は厳しい状況下にあります。今回の受賞を励みにより良い温泉街となるよう、生まれ変わった景観を守りそして活性化させていく取組を進めてまいります。